

「民家の甲子園」(第十回全国高等学校民家町並みフォトコンテスト)
で総合7位。個人では佐野茜さんがホープ賞を受賞。

6月10日(日)、「民家の甲子園」(第十回全国高等学校民家町並みフォトコンテスト)が金沢21世紀美術館で開催されました。今年は参加校25校、30チームが出場し、地元の町並みや、ふるさとの伝統を写真や文章で紹介しました。今回のテーマは「力」でしたが、各校が工夫をこらしたレベルの高いコンテストとなりました。

本校写真部の2年生3名(高柳さん、夷藤さん、佐野さん)が、4月に撮影した金沢市大野町の作品をもとに5分間のプレゼンテーションを行いました。結果は、総合7位、個人では佐野さんがホープ賞をとるなど大健闘でした。

本大会は写真の出来だけではなく、テーマに沿った内容であることが重視されるため、3名とも写真に関してはまだまだ初心者なのですが、発表内容や堂々としたプレゼンテーションが評価をされたように思えます。このことが自信となって、ますます部活動に励んでもらいたいものです。



大野町についてプレゼンテーションする写真部3名



ホープ賞を受賞した佐野さん



全員で記念撮影